鶴岡遺産<食部門> 推薦書 様式2
④新しい食文化につながる食品 推薦用

推薦者	ふりがな	住所
	氏名	電話番号
	メールアドレス	所属（任意）

※個人情報は鶴岡遺産認定にかかる事業の範囲でのみ使用し、その他の目的で使用することはありません。

推薦品	分類	④新しい食文化につながる食品
------------	-----------	----------------

※①郷土食・行事食、②伝統的な地産食材、③伝統加工食品は「様式1」

この分類では「歴史的には浅いが未来につなげたい食材、食品、料理」を推薦いただきます
 （営利・営業目的や、個人的嗜好による推薦はご遠慮ください）

推薦理由として、質問ア～エからそれぞれ該当するものを選び、☑を記入してください。

質問ア. 鶴岡の「風土性」に関すること（複数選択可）

- 推薦品は、鶴岡の気候、水、土壌など自然環境と密接に関わって生まれたものだから
- 推薦品は、鶴岡独自の地形や地域特性を活かして生産・加工・調理されているから
- 推薦品は、季節ごとの移り変わりや、特定の時期に鶴岡で味わわれるものであるから
- その他（ ）

上記で選んだ内容を詳しく教えてください（特徴的な自然環境、地域特性、時期等について）

質問イ. 鶴岡の「生活や文化」との関わりについて（複数選択可）

- 推薦品は、鶴岡の人々の日常的な食卓や行事食として欠かせない存在だから
- 推薦品は、地域住民の間で世代を超えて受け継がれ、食されていく可能性があるから
- 推薦品は、鶴岡の歴史や文化、伝統行事と深く結びついているから
- 推薦品は、地域コミュニティの交流や活性化に貢献しているから
- その他（ ）

上記で選んだ内容を詳しく教えてください（行事、地域、歴史文化、伝統行事等について）

質問ウ. 「未来へ繋ぐストーリー」に関すること（複数選択可）

- 推薦品には、食材・食品・料理にまつわる、感動的・興味深いエピソードや開発秘話があるから
- 推薦品には、生産者や関わる人々の、食への強いこだわりや情熱が感じられるから
- 推薦品は、若者や新しい世代が、その食文化に関心を持ち継承していこうとする動きがあるから
- その他（ ）

上記で選んだ内容を詳しく教えてください（エピソード、こだわりや情熱、継承の動き等について）

質問エ. 活用や周知に関すること（複数選択可）

もし鶴岡遺産に認定されたら、どのような活用や周知を行なったらいいと思いますか？

- 推薦品の、飲食店でのメニューの提供を促進する
- 推薦品の、店舗での取り扱い・販路拡大を促進する
- 推薦品の、家庭での食習機会の増加を促進する
- 推薦品を、HP・SNS等での情報発信する
- その他（ ）

※必要に応じて説明を補足する資料を添付いただいても結構です